サービスを利用してみませんか？

お子様の成長には多くの方の協力が必要です。さまざまなプロの手を借りて表情が豊かになったり、出来なかったことができるようになったり、ご家族の楽しみが増えたりと経験を積み重ねることでお子様と共にご家族の生活も安定していきます。
まずは、コーディネーターにどんなサービスがあるか聞いてみましょう。

在宅医療で不安な時・・・

1 訪問看護サービス

医師の指示による医療処置や在宅酸素、人工呼吸器、バルンカテーテル、胃ろうなどの管理処置などを看護師が家に訪問して行います。主に、健康状態の観察、服薬管理、病状悪化の防止・回復、療養生活の相談とアドバイスなど。お子様の病気や障がいに合わせて、ご家族寄り添って支援します。

在宅でのお手伝いが必要な時・・・

2 訪問介護サービス

介護福祉士や訪問介護士（ホームヘルパー）が家に訪問して食事や入浴の補助や着替え、通院介助などをします。例えば、呼吸器をつけているお子様をお風呂に入れる時は、数人で介助をしながら入浴するのでお子様もご家族も安心して寛ぎの時間を過ごせます。ご家族にとってスムーズにできることや安心できることが増えていきます。在宅介護を一人で悩む前に相談してみてください。

日中ちょっと預かってほしい・・・

3 日中一時支援サービス

ご家族の一時的な休息は大事な時間です。そんな時、安心して預けられる場所があります。事前に連絡して日時を決めてお願いをするため、突発的な用事に対してはなるべくお断りしています。多くの利用者さんが日常的な介護を無理なく続けれられるために、このサービスがあります。ご相談いただいた後、医療ケアに対応できるスタッフのいる施設をご紹介します。

未就学のお子様の通える場所・・・

4 児童発達支援サービス

医療型の通園（医師常駐）ではお友達と一緒に絵本を読んだり、絵を描いたり、お散歩したりといろいろな活動を通して楽しい時間を過ごします。先生方がひとりひとりの性格や特徴、病症にあわせてさまざまな感覚遊び、発達療育をおこなってくれます。手や足や顔を使ってお子様の心を育てます。
また、リハビリは理学療法、作業療法、言語療法、音楽療法などによる活動や生活サポートをしていきます。（詳しくは次ページをご覧ください。）
お友達ができたり、ママ友ができることで、活動の場が広がり、楽しい時間が増えていくことと思います。他に、福祉型の通園もあります。

就学年齢になったら活用したい・・・

5 放課後等デイサービス

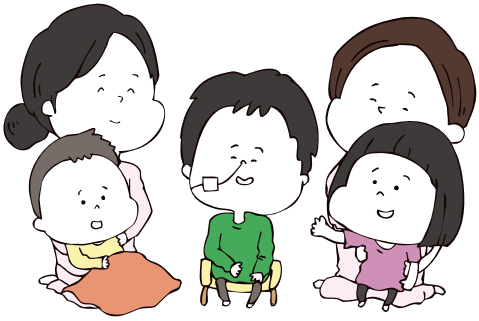
６歳～ 18 歳までのお子さんを放課後や夏休みなどの長期休暇に利用できる福祉サービスです。個別療育や集団活動を通して、いろんな年齢のお友達がいて、一緒に食事をしたり個別に合わせた活動を通して感性や運動機能の発達を促していきます。

誰かの手を借りたい時・・・

6 短期入所サービス（ショートステイ）

ご家族の予定でどうしても介護育児を短期でお願いしたい時、 24 時間体制で対応してくれるサービスがあります。身内で不幸があった時、お子様の兄弟が病気になった時などは無理せずお願いしましょう。家で使用している医療ケアの備品や栄養剤など生活必需品をすべて持ち込む必要がありますが、医療スタッフがついていてくれますので、安心してお任せしていただけます。

各サービスを受けるためには、申請が必要となります。
詳しくは市役所もしくは医療的ケア児等コーディネーターに相談してください。



リハビリ（療法）はいろいろあります

お子様にはいろんな可能性があります。
多くの方に出会うことや、色々な体験をすることも可能性を広げるためには必要なことですが、日常的にリハビリをしていくことで、感情表現の種類が増えたり、できないと思っていたことができるようになったりします。そのために専門の療法士による訓練が必要になります。ここでは４つの療法を紹介します。

PT Physical Therapy
理学療法〈国家資格〉

理学療法とは運動機能が低下した状態のある人に対し、運動機能の維持・改善を目的に物理的手段を用いて行われるリハビリ。例えば、足の機能、腕の機能、首の機能など緊張緩和のために骨や筋肉の動きをひとりひとりの体に合わせて訓練していきます。
また装具や車椅子福祉機器などの相談などもできます。

OT Occupational Therapy
作業療法〈国家資格〉

作業療法とはお子様の生活が向上するために、必要な活動を訓練するリハビリ。理学療法は、歩く・立つ・座るなどの活動の元となる基本的な動きの中の改善点を探し、お子様に合った形で運動を訓練します。作業療法は、絵を描く、おもちゃを持つ、素材の違いを感触で認識するなど、基本的な動きの改善点をもとに、その子が楽しく遊びながら続けられるように訓練していきます。

ST 言語聴覚療法〈国家資格〉

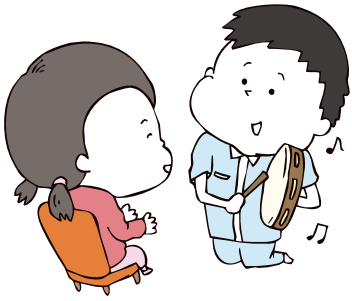
Speech-Language-Hearing Therapy

言語聴覚療法とはうまく発話できない、声が出しにくいなどの発声に関することや、話が理解できないなどのコミュニケーション全体に関すること、また食べる、飲み込むといった機能低下などのリハビリ。喉や口などの機能だけでなく、発声や飲み込みに適した姿勢や体のポジショニング、そして話す、聞く、食べるといった動きに連動する筋肉や関節にも着目して訓練していきます。

MT 音楽療法〈民間資格〉

Music Therapy

音楽療法とは音楽を通してお子様が社会的スキルを身に付けるために行うリハビリ。例えば発語が難しいと感じるお子様には歌ったり、リズムを身体でとることで発語を促します。集団活動の苦手なお子様には、歌を一緒に歌うことで注意力や集中力を高めたり、順番を守るなどの周りや相手を意識させる訓練になります。さまざまな「苦手」に応じてプログラムがつくられます。



親の会をご紹介！

重度心身障害児で医療ケアを必要とするお子様の親の会があります。
一緒にお食事をする時間は、ベテランママさんたちの経験談が聞けたり、当事者だからこそ知っている情報を聞くことができます。お子様が成長していくにつれて必要な情報はこの会で出会った方々に相談してみるのも良いのでは？

座談会やお食事会等
しゃべり場を
開催しています！

勉強会やセミナー
もします。
施設見学なども
行きますよ～

サッカー観戦が大好き
なのでヴァンフォーレ甲府の
試合に息子と見に行きます。
障がい者席が選手の近くに
あるため、息子もサッカー
の臨場感を体感してるって
オアシスで話したら
みんなから驚かれました！

ベテランのママさんたち
から、歯医者さんや
眼科などの情報を教えて
もらいました。
うちの子を診てもらいたい
お医者さんの情報って
意外と見つけにくいから
助かりました！

娘は今 3 歳。
まだまだ体調が不安定ですが、
20 代や 30 代のお子さんのいる
ママさんたちから「大丈夫よ！」
と言ってもらえるだけで
ホッとします！
話を聞いてもらったり、色々
教えてもらえて本当に
楽しい会です。

オアシス

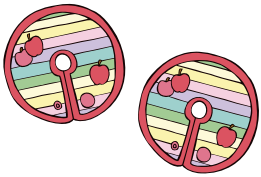
甲斐市障がい児者
地域支援連絡会

お問合せ先
055-276-5826
（上嶋）

手作りのケアグッズをご紹介♪

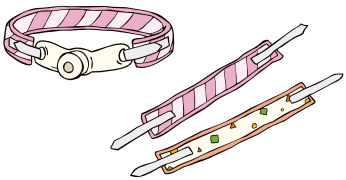
在宅医療が始まると、医療ケアに使う物品が病院から支給されます。もし家での生活が少し落ち着き、心にゆとりが出てきたら、オリジナルグッズを使ってみるのも良いでしょう。
生活を豊かにするための楽しくてかわいいグッズがいろいろあります。
インターネットでも「＃医療ケアグッズ」とかそれぞれのグッズの名前で検索すると全国のいろいろな方のオリジナル作品やショップが出てきます。ぜひ参考に見てみてください。
ここでは代表的なグッズを４つご紹介いたします。

ペグカバー



胃ろうの部分にＹ字ガーゼやコットンを挟んで液漏れを防いだり、胃ろうボタンが動くのを止めたりします。ガーゼやコットンのかわりにペグカバーを使うと、繰り返し洗って使えて取付け簡単です。ただし、肉芽（にくげ）ができてしまったり、肌が荒れてしまう場合は使用しないでください。

カニューレバンド



気管切開の衛生管理において、毎日カニューレバンドを交換し、首の清潔を保ちます。お子さんの肌にあった素材でしかもオシャレなデザインだったら服とのコーディネートも楽しくなるでしょう。通気性の良いものや、肌触りの良いものなどお子様の肌に合わせて過ごしやすいものを用意してください。

注入ボトルカバー

お出かけ先で注入をする際、気兼ねなくできたら・・・と思う方もいるかもしれません。そんな時に機能的でかわいいボトルカバーがあるとちょっと気持ちが楽しくなります。カバーの内側が保冷・保温シートがついているものもあり、夏季や冬季のおでかけには便利なアイテムです。

ロンパース（前開き）

市販で売っているロンパースは大きくても90cm 位です。しかし、緊張が強いお子さんや着替えの回数が多いお子さんの場合、前開きのロンパースがあると便利かと思います。大きいものだと170cm 位まであるそうです。胃ろう用のポケットがついているものもありますよ。

甲斐市周辺で通える場所、相談できる場所

お子様が家での生活に少し慣れてきた頃、外に出てお友達を作ったり、ママ友・パパ友の出会いを求めたりと行動の幅が広がっていきます。山梨県内に「児童発達支援事業」「デイサービス」をしていて、重症心身障害児そして医療的ケア児を受け入れている事業所がいくつかあります。ぜひ活用してみて下さい。

社会福祉法人宮前福祉会　つつじが崎学園
児童発達支援事業

こすもす

山梨県甲府市岩窪町 614
TEL.055-251-7678

日常生活動作、運動機能の訓練を行ったり、いろいろな体験を通して、ひとりひとりの健康と発達に配慮した個別指導を行っています。 http://tutuji.or.jp/publics/index/10/

社会福祉法人山梨樫の会　かしのみ学園
多機能型重症児支援ルーム

かしのみ

山梨県甲府市下飯田 2-5-12
TEL.055-237-5100

専門スタッフがひとりひとりの安心・安全に配慮しながら、子どもたちの笑顔を増やしていける支援を心掛けています。
http://www.kashinokai.or.jp/kashinomi/support/

合同会社むすぶ
放課後等デイサービス ・ 日中一時支援

むすぶ

山梨県 甲斐市万才 449-5
TEL.055-225-5217

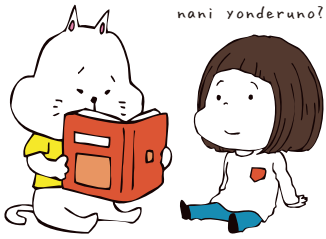
基本型、重心型、合同とひとりひとりに合わせた活動を用意して、笑顔のあふれる時間を一緒に過ごしています。
https://musubu-day.amebaownd.com/

社会福祉法人ぎんが福祉会
放課後デイサービス

きらり

山梨県甲斐市竜王 301-2（コスモス敷地内）
TEL.055-278-2266（携帯 080-1380-2167）

発達に支援の必要な障がい児（未就学児～20 歳まで）を対象。音楽療法や体操、創作活動や調理、外出など楽しいことといろいろ！
https://ginga-fukushi.or.jp/publics/index/31/



一般社団法人はーと to はーと
多機能型重症児デイサービス

笑む

山梨県甲府市中央 4-1-9
TEL.055-233-2525

NICU・小児科・重度心身障害児施設を経験した看護師がケアを行い、お子さまにしっかりと目が行き届くように配慮しております。
http://www.heartoheart.love/

医療法人久晴会
小児リハビリテーション

甲斐リハビリテーションクリニック

山梨県甲斐市西八幡 3990
TEL.055-278-2016

ひとりひとりのライフステージに応じて、日常生活や学校生活に必要な運動機能の獲得を促していきます。
http://kai-reha.jp/rehabili.html#anc03

山梨県立あけぼの医療福祉センター
医療型児童発達支援センター ・ 短期入所サービス

タムタム

山梨県韮崎市旭町上條南割 3251-1
TEL.0551-22-6111（代表）

感覚遊び、運動遊び、音楽遊び、製作、スヌーズレンなどを中心に活動を行い、集団活動を通して育ちを支えます。
https://www.pref.yamanashi.jp/akbn-iryo/90232332119.html

独立行政法人国立病院機構甲府病院
重症心身障害児通所支援事業（多機能型）
短期入所サービス

ひまわり

山梨県甲府市天神町 11-35
TEL.055-253-6131

人工呼吸器など高度な医療的ケアを必要とするお子様も安心してご利用いただけます。季節ごとに楽しいイベントがあります。
https://kofu.hosp.go.jp/about/cnt0_000013.html

関連機関一覧

窓口名称		連絡先	所　在　地	内　　容
甲斐市役所 福祉部 （福祉事務所）	福祉課	TEL.055-278-1691 FAX.055-276-2113	甲斐市篠原 2610 甲斐市役所 新館 1 階 ・福祉課（⑫番窓口） ・子育て支援課（⑬番窓口）	障がい福祉全般、民生委員、児童委員等
甲斐市役所 子育て健康部 （福祉事務所）	子育て 支援課	TEL.055-278-1692 FAX.055-276-2113		児童館、保育園、 こども医療等
	健康 増進課	TEL.055-278-1694 FAX.055-278-2046	甲斐市篠原 2610 甲斐市役所 本館 1 階（①番窓口）	保健指導、母子保健、 健康づくり等
甲斐市役所 敷島支所　市民地域課		TEL.055-277-3112 FAX.055-277-7950	甲斐市島上条 2254-1 敷島支所（③番窓口）	福祉サービスの申請・受付等
甲斐市役所 双葉支所　市民地域課		TEL.0551-20-3650 FAX.0551-20-3670	甲斐市下今井 171 双葉支所 1 階（③番窓口）	福祉サービスの申請・受付等
甲斐市障がい者 基幹相談支援センター		TEL.055-267-7010 FAX.055-277-1284	甲斐市島上条 3163 敷島保健福祉センター内	障がい者及びその家族等の相談支援
甲斐市役所 市民部	保険課	TEL.055-278-1665 FAX.055-276-2113	甲斐市篠原 2610 甲斐市役所 新館 1 階（⑭番窓口）	国民健康保険、国民年金等
	税務課	TEL.055-278-1663 FAX.055-278-2046	甲斐市篠原 2610 甲斐市役所 本館 1 階（④番窓口）	市、県民税（住民税）申告、 軽自動車税、固定資産税等
甲斐市 社会福祉 協議会	本　所	TEL.055-277-1122 FAX.055-277-1284	甲斐市島上条 3163 敷島保健福祉センター内	生活福祉資金、 福祉ボランティア団体、 生活困窮者支援等
	竜王支所	TEL.055-279-1112 FAX.055-279-1114	甲斐市西八幡 3018-1 竜王保健福祉センター内	
山梨県福祉保健部 障害福祉課		TEL.055-223-1460 FAX.055-223-1464	甲府市丸の内 1-6-1 県庁本館 1 階	県の障がい福祉施策に関する業務等
中北保健福祉事務所 （中北保健所）		TEL.0551-23-3443 FAX.0551-23-3075	韮崎市本町 4-2-4	児童・母子・高齢者・障がい者の福祉業務等
山梨県中央児童相談所		TEL.055-288-1561 FAX.055-288-1574	甲府市住吉 2-1-17　子どものこころサポートプラザ内	児童福祉、児童虐待に関する相談・支援等
山梨県障害者相談所		TEL.055-254-8671 FAX.055-254-8675	甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ 2 階	身体・知的障がい者の相談 更生医療、舗装具等
山梨県 精神保健福祉センター		TEL.055-254-8644 FAX.055-254-8647	甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ 2 階	精神保健福祉に関する 相談・支援等
山梨県　こころの発達 総合支援センター		TEL.055-288-1695 FAX.055-288-1696	甲府市住吉 2-1-17　子どものこころサポートプラザ内	発達障がいに関する 相談・支援等
山梨県立聴覚障害者 情報センター		TEL.055-254-8660 FAX.055-254-8665	甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ 1 階	手話通訳者、要約筆記奉仕員の養成・派遣等
山梨県女性相談所		TEL.055-254-8633 FAX.055-254-8636	甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ 2 階	要支援女性に係る相談、 支援、一時保護等

おわりに

この冊子を作成するにあたって、多くの方のご協力を賜りました。心から感謝申し上げます。
医療従事者、支援学校教諭、各事業所の皆様他、数多くの専門の方々からのアドバイスをいただき、作成されております。
どうぞ、お子様とそのご家族が安心で穏やかに生活を育まれることを心より願っております。

◇発行　甲斐市
〒400-0192　山梨県甲斐市篠原 2610　TEL：055-276-2111(代表)
◇編集　株式会社 SPC〈©2020 SPC Co.,Ltd.〉
〒406-0043　山梨県笛吹市石和町河内 179　TEL:055-262-2515
◇協力　甲斐市障がい児者 地域支援連絡会 オアシス
甲斐市地域自立支援協議会 医療的ケア部会
医療的ケア児保護者の皆様
◇発行　2020 年 10 月 1 日

無断で複写・転載することはご遠慮ください。

※著作権者に無断で本誌の全部、又は一部を複製及び転載することは、
著作権法により禁止されています。

この冊子に掲載されている情報の内容や手続きに関するお問い合わせは、甲斐市福祉課までご連絡ください。なお、掲載されている内容につきましては、2020 年 10 月 1 日現在のものとなっておりますので、変更となる場合もございます。予めご了承ください。